

特定非営利活動法人つづら
代表 石黒 美代子

グリーンスローモビリティ「ちんどんカー」について

経緯

免許返納や高齢独居、高齢世帯などで、近くに移動を頼める人がいないなど、交通手段に困っている住民の課題解決のため、グリーンスローモビリティ(時速20キロ未満で公道を走る電気自動車を活用した小さな移動サービス)を活用して、市民ボランティアドライバーによる近距離移動支援を考えた。

つづらは令和2年4月から福祉有償運送で認可を受け、長久手市内で送迎をしています。乗車できる方は、介護保険の認定を受けている方や障がい者等の方に限られています。ちんどんカーは年齢制限なく、誰でも乗車できる移動手段が地域にあったらいいなと考え、購入を決めた。

購入方法

令和6年12月から令和7年2月の期間に長久手市ガバメントクラウドファンディングで資金を集めました。

納車

9月24日水曜日 納車予定(令和7年3月発注済み)

なんで？ちんどんカー

『チンドン屋』のようにまちじゅうを楽しく、にぎやかしながら、道行く人を乗せてゆっくり走ります。どこで乗るか降りるかは、その時次第で、柔軟に決められます。車だけど車ではない、送迎だけでなくお話も出来る『移動サロン、』外に出かけるきっかけをつくります。外出することにより、健康促進、孤立化防止を目指し運行する。ボランティアには役割が生まれ、また利用者同士やボランティアとの地域の交流が生まれることで、新たな支え合いや互助活動が高まる、効果があると考え楽しくなるような名前にしました。

